

オントモ・ヴィレッジ限定スピーカー 「Ishida model」を聴く

■石田善之

満を持して発売となった究極の無垢材スピーカー「Ishida model」。前身では、その製作工程、随所に凝らされた意匠を解説。今月はその音の核心に迫る。

工業生産とは異なる 高い次元の価値

「Ishida model」は東京・神楽坂の家具工房「アクロージュ・ファニチャー」の岸邦明氏によるハンドメイド。自作で作ったオリジナルと比べてみると、寸分変わらないプロポーションながら、ブラックウォールナットに変更されたバツフルとリアは木目が縦方向で、しかも前後左右の4枚はいずれも木材の中央部分が贅沢に使われ美しく



石田氏の自宅試聴室にて、オリジナルと併せて試聴した

整えられ、ユニットの取り付け部分はザグリを入れて落とし込むというプロならではの逸品作り、本物志向の工作で精密さを感じさせる。天板、側板も牛の本革一枚で包み込む手作りであり、工業生産とは異なった高い次元の価値を感じさせる。

「Ishida model」の音

オリジナルと「Ishida model」の音の違いだが、オーディオ的には寸分の違いがないということではないものの、それぞれに良さがあるようだ。全体的なレンジ感やバランスは大きな違いを聴かせない。8cmのフルレンジ、



左が石田氏が作製したオリジナル、右が今回発売となる「Ishida model」

メタルコーンの低域〜高域のノビのバランス感や軽量振動板からくる反応の良さ、クリアネスは十分に引き出されているようだ。

響きに雑味がない

前月号の本誌付録「オーディオチェックCD2017」を聴くと、トランペットやトロンボーンがいかに金管楽器らしい張り出しと音抜け感、クラリネットの透명한音色など、ディキシーランド・ジャズ独特のそれぞれの楽器の絡み、明るさ、悲哀、エネルギーなどを味わうことができる。いずれにしてもこれらの響きに雑味がないとい

Ishida model ¥100,000 + 税・ペア (送料無料)
※受注生産 予約発売中



【スペック】バツフル：30mm厚ブラックウォールナット、側板：15mm厚ラワン合板+牛本革、サイズ：140W×225H×215Dmm、重量：2.0kg、スピーカーユニット：フォステクス製8cmメタルコーンユニットP-800

問い合わせ：オントモ・ヴィレッジ ☎03-3235-2090
http://www.ontomovillage.jp

うのが、やはり贅沢な木材の振動に対するメリットである。

密度感高く聴かせる

クラシックギターでもリボンマイクとコンデンサーマイクの立ち上がりや余韻感、S/N感の良さは、電気信号を機械信号に変換するスピーカーの働きにおいて、不必要な要素が吸収され、ノイズレベルを下けていることが感じられる。スピーカーユニットのフレームはザグリによってしっかりとエンクロージャに支えられ、ギターの音色の違いを密度感高く聴かせてくれる。もともと十分な低音感を得るのは難

第2回「石田善之氏と無垢材のスピーカーを試聴する会」開催のお知らせ

内容：スピーカー試聴及び石田善之氏による解説
日時：2017年5月26日（金）18：30～20：00
場所：音楽之友社 試聴室
応募方法：試聴会をご希望の方は、次の①～③のいずれかの方法でお申し込みください。
①メール：village_info@ongakunotomo.co.jp
宛に、お名前、ご連絡先を記入の上メールをお送りください。
②TEL：03-3235-2090
③FAX：03-3235-2212
お名前、ご連絡先を記入の上FAXをお送りください。
※定員10名。応募者多数の場合は抽選となります。
<応募締切>
2017年5月18日（金）まで

しい小型システムだが、大型にはない点音源の有利性からくる、ステレオ感、空間性や音場の大きさ、奥行きなどの情報量が心地良いなめらかさを感じさせ、低音の不足感を感じさせないような働きがあるようだ。ニアフィールド

「オーディオチェックCD2017」 マスターテープからのダイレクトコピー 2tr38cm/sec オープンテープを発売

昨今はアナログレコードが何かと話題だが、アナログのオープンテープも改めて注目されている。本企画はヒューマンアナログの音を味わっていただくべく、本誌前号付録「オーディオチェックCD2017」のディキシーランドジャズ編から6曲を抜粋し、2tr38cm/sec NABに収録し、受注生産で発売することになった。

アナログマスターによる録音

ディキシーランド・ジャズ編の録音はCDやハイレゾ配信用のデジタル録音と並行し、2tr38cm/secで同時バラ録りで記録している。レコーダーは小型ながら走行性の優れたナグラIV-Sを使用した。ナグラには独自のイコライジングポジション「NAGRA MASTER」があり、これは通常のNABやCCIRと比べ、テープピスに對するS/N比が4〜5dBほど改善され、ダイナミックレンジが有利になるというものである。今回販売するテー



「オーディオチェックCD2017」収録風景。ミキサーからデジタル録音と並行して、アナログテープでも録音（2トラック、38cm/sec）。レコーダーはナグラIV-S、イコライザーはナグラマスターを使用

プは、そのオリジナルテープからスチューターA810で1本1本手作業でダイレクトコピーしたものである。音源の録音方法についても少々触れておきたい。今日一般的な録音はマルチ収録で、バランスを整えながらマス

型の良さを感じさせる。スピーカーは目の前の手の届くところにあり、視覚的な美しさと触れたときの質感はオーディオや音楽を味わっていく上で必ずプラスに作用する要素の一つと考えている。

ターを作るといふデジタルの作業で行なわれるが、今回の録音はダイレクト・ツというところで演奏そのものを一気に2チャンネルステレオでマスター化する方式とし、アナログとデジタルそれぞれの録音を行なっている。

オリジナルマスターから ダイレクトにコピー

アナログ方式はデジタルと異なりコピーが大変善手で、コピーを重ねれば重ねるほど鮮度感がどんどん低下する。そこで、今回はコピー用のマスターテープを作るのではなく、オリジナル録音されたものからダイレクトに1本ずつバイアス調整を行ない、手作りしている。当然数には限りがある。

使用テープだが、オリジナル録音にはストックしていたマクセルXLI PROを使用した。現在ではこうした生テープの入手が非常に難しい。かつてのスコッチやアンベックス、BAS Fなどにはすでに生産されていないよ



石田氏所有のナグラIV-SとスチューターA810を接続し、マスターテープからダイレクトにコピー。録音ごとにヘッドのクリーニング、バイアス調整を行なう

究極のオーディオチェック CD 2017
～ Reel to Reel ～
50,000円+税 (送料無料)
※受注生産 発売中

演奏：Dixie Japan
収録曲
1. インディアン
2. ザッツ・ア・ブレンティ
3. ダーク・アイス
4. セント・ジェームス・インファーマリー
5. オールド・ラグド・クロス
6. セント・ルイス・ブルース

【スペック】2トラック38cm/sec、アナログマスターからダイレクトコピー。イコライザーポジション：NAB、レコーダー：NAGRA IV-S (Nagra Master) to Studer A810 (NAB)

※発送予定時期：予約注文から約一ヶ月後
問い合わせ：オントモ・ヴィレッジ
☎03-3235-2090
http://www.ontomovillage.jp